

# りゅうがく館だより

令和8年4月号



無料!

寄贈・除籍資料の**譲渡会**を開催します。

4/23~5/10 (無くなり次第終了)

場所：りゅうがく館 図書室

対象：除籍資料と寄贈本

4月23日は、子ども読書の日です!

- ・冊数の制限はありません。
- ・本をいれるための袋を持参してください。
- ・譲渡された本が不要になった場合は、図書室に返却せず、ご自身の責任で処分してください。
- ・譲渡された本を古本屋に売却したり、オークションに出品することはご遠慮ください。

## お知らせ

りゅうがく館図書室では、貸出中の本に予約をかけることができます。予約の本が返却されましたら、電話にてご連絡いたします。ご希望の方はお気軽に職員までお声掛けください。

## 《一般書》

- ・『南島素描 奄美・沖縄の巫俗』(齋藤 正憲/新典社)
- ・『生きとるわ』(又吉 直樹/文藝春秋)
- ・『田んぼのまん中のポツと神社』(えぬびい/飛鳥新社)
- ・『この先の、稼ぎ方がわからない。50歳から考えるお仕事図鑑』(門賀 美央子/清流出版)
- ・『やりたいことが見つかる世界の果てのカフェ』(ジョン ストレルキー/ダイヤモンド社)
- ・『私たちの読書生活 11人の本棚と愛読書』(大島 梢絵/大和書房)
- ・『カラダメンテ式超深層コリほぐし』(榎原 睦也/徳間書店)
- ・『フライパン鶏肉やせおかず』(池田 美希/主婦と生活社)
- ・『芸人廃業 ダウンタウンになれなかった者たちの航海と後悔』(藤井 ページ/鉄人社)
- ・『探偵小石は恋しない』(森 バジル/小学館)
- ・『ランニング・マン』(スティーヴン キング/扶桑社)
- ・『捕食』(清水 将裕/講談社)
- ・『ハヴィラ戦記 6』(みのすけ/集英社)

他

## 《児童書》

- ・『1日3分で頭がよくなる!こども語彙力クイズ366』(高濱 正伸/日本図書センター)
- ・『どどこもぐらさん』(海野 あした/ニコモ)
- ・『だじゃれっしゃ』(林 木林/交通新聞社)
- ・『だいじょうぶ!いちねんせい』(大木 あきこ/新日本出版社)
- ・『知りたい!専門学校 工業・農業分野 情報・ゲーム・建築・バイオ・農業生産など』(三井 綾子/ペリかん社)
- ・『地球を守る!サンゴの海と生き物たち』(中村 庸夫/誠文堂新光社)
- ・『もっとこどもかいぎ』(北村 裕花/フレーベル館)
- ・『グランド・フィーリング・ホテル』(リディア ブランコヴィッチ /東京書籍)
- ・『ぼくのたった一つのミス 1~3巻』(藤白 圭/岩崎書店)
- ・『意味がわかるとおもしろい!世界のスゴイ彫刻』(佐藤 晃子/Gakken)
- ・『はたらく細胞 映画ノベライズ』(清水 茜/講談社)
- ・『デコピンのとくべつないちにち』(大谷 翔平/ポプラ社)
- ・『偉人のお話 (冒険・芸術編)』(こぎき ゆう/ポプラ社)

他

## 今月のおすすめ本



『アリ先生、おしゃべりなアリの世界をのぞく』  
(村上 貴弘/扶桑社)

アリの生態に魅せられた、“アリ先生”の研究の日々!しゃべる・協力する・農業する。アリの世界っておもしろすぎる!知的好奇心を満たす、子どもから大人まで楽しめる科学エッセイです。

## 『波の子どもたち』(チョン スユン/岩波書店)

自由に生きて、国境の川を渡った3人の16歳。先行きの見えない旅路のなかで、彼らはどんな別れを経験し、不安と闘い、苦難を乗り越えなくてはならなかったのか。若い「脱北者」の素顔を伝える、韓国 of 強くて優しい物語です。

